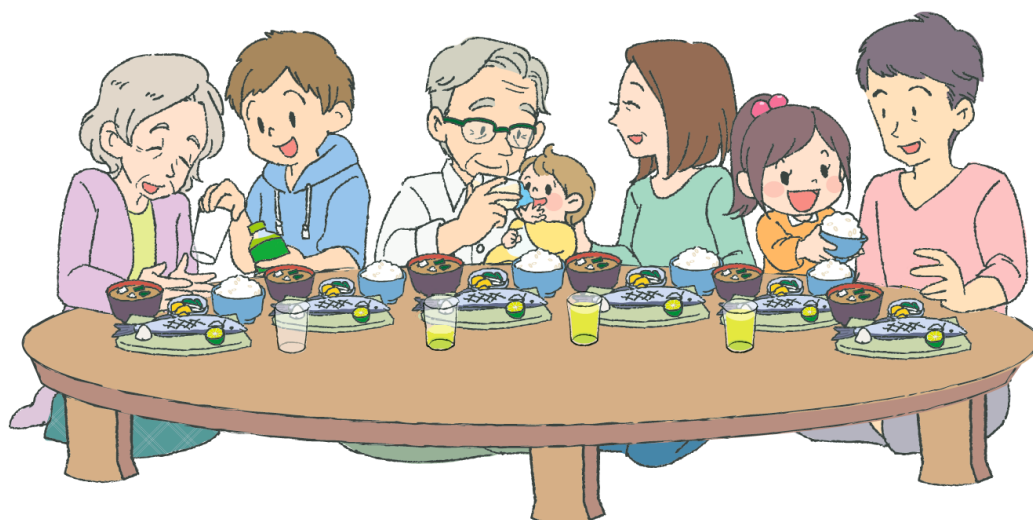


かめやまお茶の間^{ちゃま}10^ま選^{せん}(実践^{じっせん})

強化週間 2024 集計結果



令和7年1月

亀山市社会教育委員会

亀山市教育委員会



目 次

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024 の取組について	1
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024（1学期）振り返りカード	2
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024（2学期）アンケート	3
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024 集計	
○1学期	5
・回答者属性（年齢・学年）	
・問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか	
・問2：どのテーマに取り組みましたか。（複数回答可）	
○2学期	6
・回答者属性（年齢・学年、家族構成）	
・問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか	
・問2：どのテーマに取り組みましたか	
・問3：強化期間中、話題になったことはどんなことですか	
・問4：取り組んで良かったことは何ですか	
・問5：取り組めなかったけれど、意識したテーマはありましたか？	
・問6：以下の①～③について、自由にお書きください（自由記述）	
①取り組んだ具体的な内容	
②強化期間中のお子様の様子	
③「家族っていいな。」と感じる時	
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024 振り返りカード、アンケート集計　まとめ	14

「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2024 の取組について

【取組の経過】

亀山市社会教育委員会では、令和元年 6 月に「かめやまお茶の間 10 選（実践）」を策定し、子育て家庭を中心に、幅広く啓発活動を行ってきた。

令和 2 年度、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「こういう時だからこそ、より意識して家族みんなで『かめやまお茶の間 10 選（実践）』に取り組んでほしい」と、10 月、初めて強化週間を設定し、「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2020 に取り組んだ。

令和 3 年度は、前年度の実績を踏まえ、各園・学校の行事や取組に合わせ、1 学期にも強化週間を設定し、振り返りカードにも回答していただいた。また、2 学期は、紙媒体ではなく、URL 又は QR コードから回答していただく方法に切り替えた。

令和 4 年度からは、1 学期の振り返りカードも同様の回答方法にした。このことにより、学校の負担が軽減されると共に、保護者は、いつでもどこからでも回答できるようになった。

【取組の工夫】

これまでの実績を踏まえ、強化週間の取組を継続し、改めて家族みんなで「かめやまお茶の間 10 選（実践）」をより意識した一週間を過ごしていただくよう、各学校・園を通して全保護者に依頼文書を配付した。1 学期は昨年度まで各学校・園がそれぞれ独自に期間を設定していたが、家族みんなが揃って取り組めるよう、今年度は 2 学期同様市内一斉とし、2 学期は子ども家庭庁が定める「家族の日」に合わせて 11 月に設定した。。また、リーフレットをリニューアルし、デザインを明るい色彩にすると共に、表記もより分かりやすいものに改良し、応募のあった標語も新たに掲載した。アンケートの集計結果をこれまでの結果と比較検証し、保護者の意識の推移や実践内容の傾向等を把握しながら今後の取組に生かしていく。

【取組期間】

- ・ 1 学期： 6 月 1 5 日（土）～ 6 月 2 1 日（金） 市内一斉
- ・ 2 学期： 1 1 月 1 6 日（土）～ 1 1 月 2 2 日（金） 市内一斉

【振り返りカード、アンケート依頼対象者】

1・2 学期共、各幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校の全保護者

【振り返りカード、アンケート回答方法】

- ・ 1 学期：「振り返りカード」（質問は 2 問）
 - ・ 2 学期：アンケート（質問は 6 問、6 問目は 3 項目の自由記述）
- ※ 1・2 学期共、強化週間終了に合わせ、各園・学校から、URL をメール配信又は QR コードが記載された文書を配付。保護者は、URL 又は QR コードから回答する。

【振り返りカード、アンケート回答数（率）】

- ・ 1 学期：1644（33.7%）振り返りカード
- ・ 2 学期：1414（28.8%）アンケート

※URL 又は QR コードから回答していただく画面とは異なりますが、内容は同じです

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024（1学期）振り返りカード

() 園 () 歳児
() 校 () 年

○「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 取り組んだ | 2. どちらかというに取り組んだ |
| 3. どちらかというに取り組めなかった | 4. 取り組めなかった |

○強化期間中に取り組んだことに○を付けてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉 | 2. 豊かな体験 豊かな心 家族で経験 |
| 3. 夢への一步 家族の力 | 4. テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん |
| 5. つくって守ろう 家族のきまり | 6. 本開く ところを紡ぐ この出会い |
| 7. しっかり食べて つくろうカラダ | 8. 家族でつくろう ハッピーリズム |
| 9. 支えあう家族 尊い家族 | 10. お茶の間に伝えよう 感謝の気持ち |



ご回答ありがとうございました。
このプラウザは閉じてください。

※URL 又は QR コードから回答していただく画面とは異なりますが、内容は同じです

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間2024（2学期）アンケート

強化週間（11月16日～22日）における具体的な実践内容や効果等を把握し、今後に生かすため、保護者の皆さんにアンケートをさせていただきますのでご協力ください。

※回答受付期間：令和6年11月22日（金）から令和6年12月9日（月）まで

お子様は、() 園 () 歳児
() 学校 () 年

家族構成は、 1. 親子のみ 2. 祖父母と同居 3. 同居はしていないが、同じ敷地内またはごく近所に祖父母の別棟がある

問1.「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか

1. 取り組んだ 2. どちらかというに取り組んだ
3. どちらかというに取り組めなかった 4. 取り組めなかった

問2. (問1で、1または2と回答された方にお尋ねします)

どのテーマに取り組みましたか（複数回答可）

1. <あいさつ> ～あいさつをしよう～
2. <体験・遊び> ～チャレンジしよう・楽しもう～
3. <夢> ～夢を持とう～
4. <だんらん> ～家族の時間をつくろう～
5. <約束> ～約束を守ろう～
6. <読書> ～本に親しもう～
7. <食事> ～楽しく食べよう～
8. <生活習慣> ～生活リズムをつくろう～
9. <命> ～命を大切にしよう～
10. <感謝> ～感謝の気持ちを伝えよう～

問3. (問1で、1または2と回答された方にお尋ねします)

強化週間中、話題になったことはどんなことですか（複数回答可）

1. 家族のこと 2. 地域のこと 3. 学校や園のこと 4. 勉強のこと
5. 友だちのこと 6. 最近の出来事 7. テレビや新聞のこと 8. SNS のこと
9. その他()

問4. (問1で、1または2と回答された方にお尋ねします)

取り組んでよかったことは何ですか (複数回答可)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. あいさつが増えた | 2. 家族との会話が増えた |
| 3. 家族と一緒にいる時間が増えた | 4. 体験や体を動かす時間が増えた |
| 5. きまりや約束が守れるようになった | 6. 読書の時間が増えた |
| 7. 規則正しい生活ができた | 8. 好き嫌いせずに食事ができた |
| 9. その他 (|) |

問5. (問1で、3または4と回答された方にお尋ねします)

(どちらかというと) 取り組めなかったけれど、意識したテーマはありましたか。

(複数回答可)

1. <あいさつ> ~あいさつをしよう~
2. <体験・遊び> ~チャレンジしよう・楽しもう~
3. <夢> ~夢を持とう~
4. <だんらん> ~家族の時間をつくろう~
5. <約束> ~約束を守ろう~
6. <読書> ~本に親しもう~
7. <食事> ~楽しく食べよう~
8. <生活習慣> ~生活リズムをつくろう~
9. <命> ~命を大切にしよう~
10. <感謝> ~感謝の気持ちを伝えよう~

問6. (全ての方にお尋ねします)

以下の①~③について、自由にお書きください

①取り組んだ具体的な内容

- (例)・「〇〇さん、行ってきます」とか「〇〇さん、ありがとう」というように、必ず最初に相手の名前を入れてあいさつした
- ・夕食の時、家族が順番に1日の出来事を話す時間を設けた
 - ・毎日、読書タイムを設け、読んで印象に残ったことを話し合った

②強化期間中のお子様の様子

③「家族っていいな。」と感じる時

ご回答ありがとうございました。
このプラウザは閉じてください。

「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2024 集計

○ 1 学期（6 月 15 日～6 月 21 日の一週間） ※振り返りカード回答数 1 6 4 4

回答者属性（年齢・学年）

幼稚園 保育園	学年	0-1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		合計	総回答者数(人)
	回答者数	33	39	72	75	101		320	1644
小学校	学年	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	合計	総回答率
	回答者数	142	107	124	148	162	183	866	33.7%
中学校	学年	中1年	中2年	中3年				合計	
	回答者数	140	155	163				458	

問 1：「かめやまお茶の間 10 選（実践）」に取り組みましたか。

1 取り組んだ	256	15.6%
2 どちらかというに取り組んだ	708	43.1%
3 どちらかというに取り組めなかった	374	22.8%
4 取り組めなかった	306	18.6%

問 2：どのテーマに取り組みましたか。（複数回答可）

※回答率は 1 及び 2 と回答した数（964）に対する割合

	あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉	豊かな体験 豊かな心 家族で経験	夢への一歩 家族の力	テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん	つくって守ろう 家族のきまり
回答数	627	140	67	290	216
回答率	65.0%	14.5%	7.0%	30.1%	22.4%
	本開く こころを紡ぐ この出会い	しっかり食べて つくろうカラダ	家族でつくろう ハッピーリズム	支えあう家族 尊い家族	お茶の間に 伝えよう 感謝の気持ち
回答数	199	482	183	157	173
回答率	20.6%	50.0%	19.0%	16.3%	17.9%

○2学期（11月16日～11月22日の一週間） ※アンケート回答数 1414
回答者属性（年齢・学年）

幼稚園	学 年	0-1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		合 計	総回答数(人)
保育園	回答者数	15	22	58	77	81		253	1414
小学校	学 年	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	合 計	総回答率
	回答者数	117	109	114	129	131	153	753	28.8%
中学校	学 年	中1年	中2年	中3年				合 計	
	回答者数	122	154	132				408	

問1.「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？

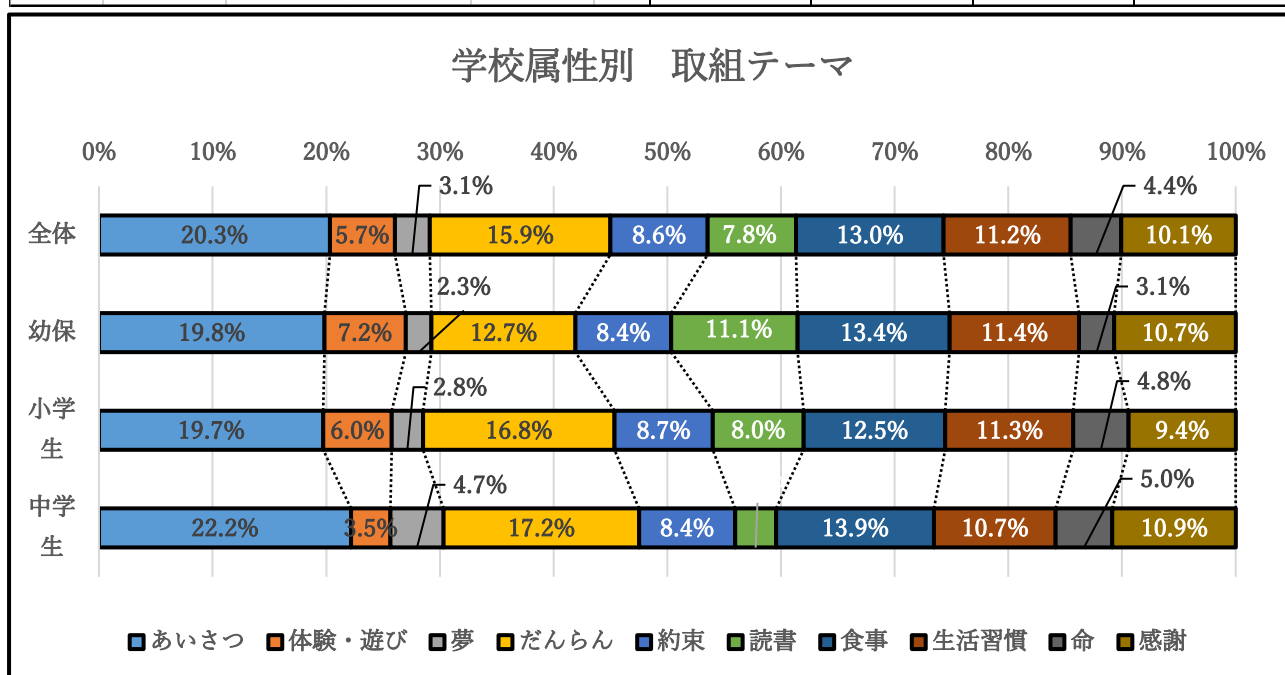
<校種別>					全 体	幼保認	小学校	中学校
①取り組んだ					246	58	143	45
					17.4%	22.9%	19.0%	11.0%
②どちらかというに取り組んだ					634	126	335	173
					44.8%	49.8%	44.5%	42.4%
③どちらかというに取り組めなかった					284	39	141	104
					20.1%	15.4%	18.7%	25.5%
④取り組めなかった					250	30	134	86
					17.7%	11.9%	17.8%	21.1%
総回答数					1414	253	753	408

<世帯別>					全 体	親子のみ	同居	近隣に在住
①取り組んだ					246	170	31	45
						16.7%	17.7%	20.5%
②どちらかというに取り組んだ					634	458	80	96
						44.9%	45.7%	43.8%
③どちらかというに取り組めなかった					284	214	32	38
						21.0%	18.3%	17.4%
④取り組めなかった					250	178	32	40
						17.5%	18.3%	18.3%
総回答数					1414	1020	175	219

問2. どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

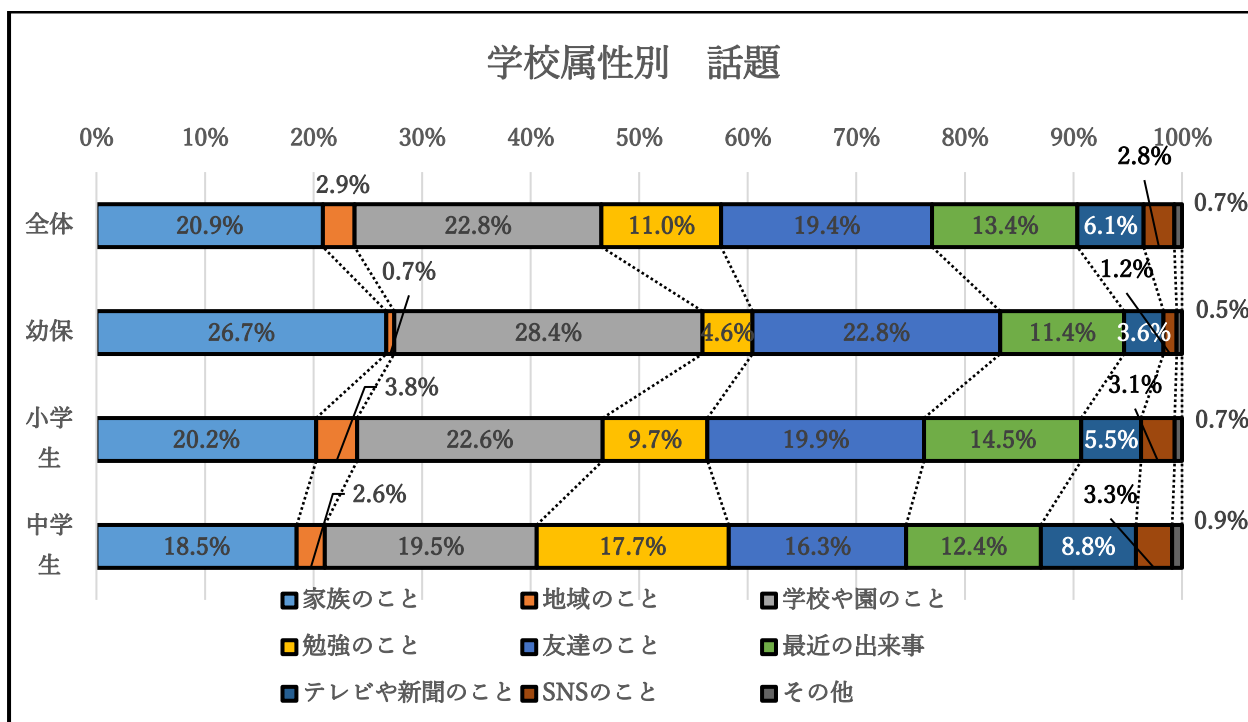
※回答率は1及び2と回答した数（880）に対する割合

	全 体	幼保認	小学校	中学校
①あいさつ ～あいさつをしよう～	589 66.9%	141 76.6%	301 63.0%	147 67.4%
②体験・遊び ～チャレンジしよう・楽しもう～	166 18.9%	51 27.7%	92 19.2%	23 10.6%
③夢 ～夢を持とう～	89 10.1%	16 8.7%	42 8.8%	31 14.2%
④だんらん ～家族の時間をつくろう～	461 52.4%	90 48.9%	257 53.8%	114 52.3%
⑤約束 ～約束を守ろう～	248 28.2%	60 32.6%	132 27.6%	56 25.7%
⑥読書 ～本に親しもう～	225 25.6%	79 42.9%	122 25.5%	24 11.0%
⑦食事 ～楽しく食べよう～	377 42.8%	95 51.6%	190 39.7%	92 42.2%
⑧生活習慣 ～生活リズムをつくろう～	324 36.8%	81 44.0%	172 36.0%	71 32.6%
⑨命 ～命を大切にしよう～	129 14.7%	22 12.0%	74 15.5%	33 15.1%
⑩感謝 ～感謝の気持ちを伝えよう～	292 33.2%	76 41.3%	144 30.1%	72 33.0%
のべ回答数	2900	711	1526	663



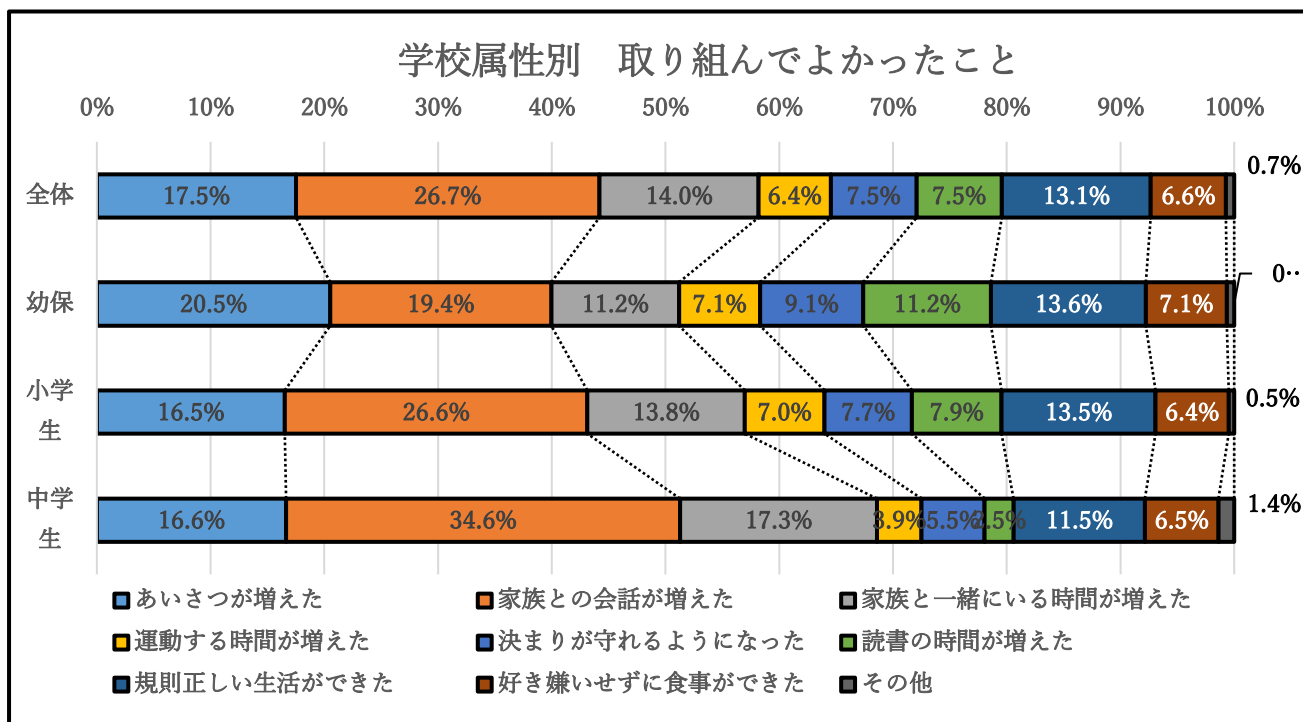
問3. 強化週間中, どんなことが話題になりましたか? (複数回答可)

	全 体	幼保認	小学校	中学校
①家族のこと	496 56.4%	110 59.8%	264 55.2%	122 56.0%
②地域のこと	69 7.8%	3 1.6%	49 10.3%	17 7.8%
③学校や園のこと	541 61.5%	117 63.6%	295 61.7%	129 59.2%
④勉強のこと	262 29.8%	19 10.3%	126 26.4%	117 53.7%
⑤友だちのこと	462 52.5%	94 51.1%	260 54.4%	108 49.5%
⑥最近の出来事	318 36.1%	47 25.5%	189 39.5%	82 37.6%
⑦テレビや新聞のこと	145 16.5%	15 8.2%	72 15.1%	58 26.6%
⑧SNSのこと	67 7.6%	5 2.7%	40 8.4%	22 10.1%
⑨その他	17 1.9%	2 1.1%	9 1.9%	6 2.8%
のべ回答数	2377	412	1304	661



問４．取り組んでよかった事は何ですか？（複数回答可）

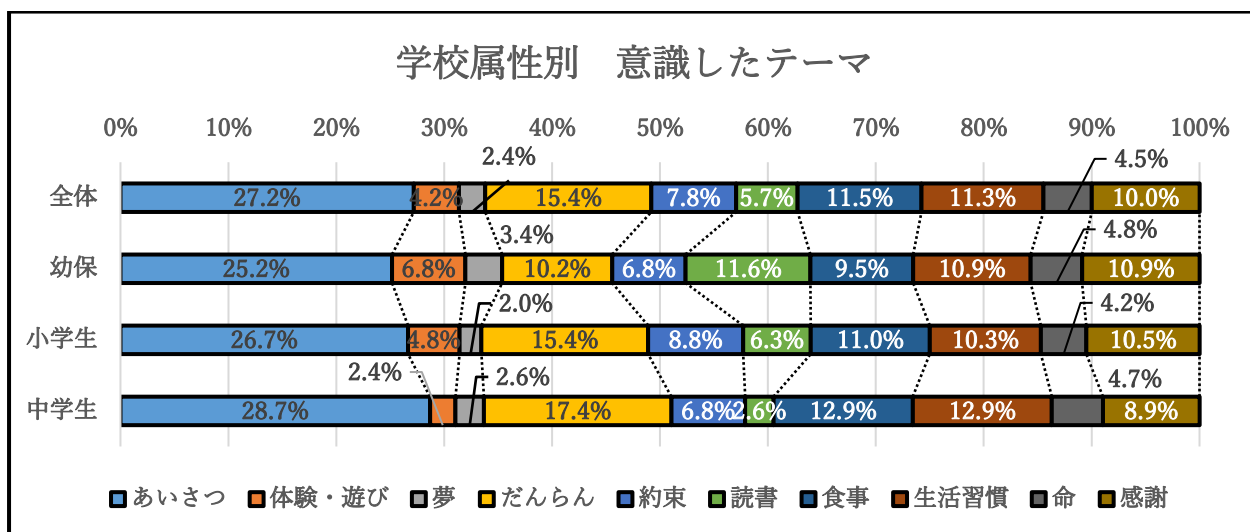
					全 体	幼保認	小学校	中学校
①あいさつが増えた					339	95	172	72
					38.5%	51.6%	36.0%	33.0%
②家族との会話が増えた					517	90	277	150
					58.8%	48.9%	57.9%	68.8%
③家族と一緒にいる時間が増えた					271	52	144	75
					30.8%	28.3%	30.1%	34.4%
④体験や体を動かす時間が増えた					123	33	73	17
					14.0%	17.9%	15.3%	7.8%
⑤きまりや約束が守れるようになった					146	42	80	24
					16.6%	22.8%	16.7%	11.0%
⑥読書の時間が増えた					145	52	82	11
					16.5%	28.3%	17.2%	5.0%
⑦規則正しい生活ができた					254	63	141	50
					28.9%	34.2%	29.5%	22.9%
⑧好き嫌いせずに食事ができた					128	33	67	28
					14.5%	17.9%	14.0%	12.8%
⑨その他					14	3	5	6
					1.6%	1.6%	1.0%	2.8%
のべ回答数					1937	463	1041	433



問 5. 強化週間に取り組まなかったが、意識したテーマは？ （複数回答可）

※回答率は問 1 で 3 及び 4 と回答した数（534）に対する割合

					全 体	幼保認	小学校	中学校
①あいさつ	～あいさつをしよう～				291	37	145	109
					54.5%	53.6%	52.7%	57.4%
②体験・遊び					45	10	26	9
	～チャレンジしよう・楽しもう～				8.4%	14.5%	9.5%	4.7%
③夢	～夢を持とう～				26	5	11	10
					4.9%	7.2%	4.0%	5.3%
④だんらん	～家族の時間をつくろう～				165	15	84	66
					30.9%	21.7%	30.5%	34.7%
⑤約束	～約束を守ろう～				84	10	48	26
					15.7%	14.5%	17.5%	13.7%
⑥読書	～本に親しもう～				61	17	34	10
					11.4%	24.6%	12.4%	5.3%
⑦食事	～楽しく食べよう～				123	14	60	49
					23.0%	20.3%	21.8%	25.8%
⑧生活習慣	～生活リズムをつくろう～				121	16	56	49
					22.7%	23.2%	20.4%	25.8%
⑨命	～命を大切にしよう～				48	7	23	18
					9.0%	10.1%	8.4%	9.5%
⑩感謝	～感謝の気持ちを伝えよう～				107	16	57	34
					20.0%	23.2%	20.7%	17.9%
		のべ回答数			1071	147	544	380
		※未回答			81			



問6. 以下の①～③について、自由にお書きください

①取り組んだ具体的な内容

②強化期間中のお子様の様子

③「家族っていいな。」と感じる時

- ・①子どもたちの1日にあった出来事を順番に聞きました。③子どもたちとお風呂に浸かってワイワイしている時間が好きです。(小4)
- ・本を読むことで漢字が読めるようになった。(小1)
- ・③「ただいま」の声に、「おかえり」の声が返ってくる時。(小6)
- ・今日の1日の様子を聞くようにし、共感したり、問いかけたり、子どもが自分の気持ちを話せる時間を作れるよう意識した。(小2)
- ・興味の赴くままに、亀山市立図書館で本を借りて読みました。(小1)
- ・犯罪に巻き込まれないために、SNS使用について色々な話をしました。(小6)
- ・出かける際、みんなで行き先等話し合っ意見を出し合っ決めた。(中1)
- ・①家族間で「ふわふわ言葉」で話すことを約束とし、優しい言葉遣いで話すことが増えた。
②自分の使っている言葉遣いを意識し、言葉遣いだけでなく態度も穏やかになった。
③子どもから学ぶことも多く、お互いに成長することができる点。(年少)
- ・テレビより絵本、テレビより創作活動、テレビよりごっこ遊びというように、創造したり手先を動かしたりして遊ぶ楽しさを再確認できた。(年長)
- ・家族で出かけることもまだまだ一緒に楽しんでいるので、高校生になっても続くといいなと思います。(中3)
- ・①こちらから積極的に学校のことや勉強のことを聞いてみた。②普段と特に変わりはないが素直に会話してくれた。③居てくれるだけで心強い。(中2)
- ・朝の挨拶から就寝の挨拶まで、家族内で声をかけ合うようにしている。(中3)
- ・日頃から子どもたちはリビングで過ごし、とても仲良くしてくれるし、親にも恋愛相談をしてくれ、家族の絆は深いと思います。(中3)
- ・夕ご飯はなるべく全員で食べる。何を作っても大概美味しいと言ってくれるところが家族って良いなと思う。(中2)
- ・③赤ちゃんが生まれて、ぎゅーっと抱きしめたり、「かわいい♡」と可愛がったりする姿を見て、家族が増えたことを実感できた。(年少)
- ・最近寒くなったので、無理矢理子ども布団で寝た。最初は嫌がっていたけど、一人で寝るより暖かいと分かったら、翌日から何も言わず一緒に寝てくれるようになった。今だけなので、文句を言うてくるまではこのまま一緒に寝続けようと思う。(中2)
- ・絵本の読み聞かせの後に、今度は子どもが同じように読んで聞かせてくれて、とても嬉しくなりました。(年長)
- ・①それぞれの気になるニュースや学校での出来事などを事前に家族LINEで共有し、それについて話し合った。(中2)
- ・親子で一緒に何かをして過ごすということが、忙しさを理由になかなか普段出来なかったもので、本当に大事にしていきたいと改めて思った。(小3)

皆さんからいただいた記述から抜粋しました！

- ・①図書館で牛がお肉になるまでのお話の本を借りて読むことで、命の大切さ、食への感謝の気持ちを育てるようにした。(年長)
- ・寝る前に絵本を読んですごした。久しぶりに読み聞かせをしてなつかしい気持ちで楽しかった。(中3)
- ・寝る時に一緒に布団に入って、家族の1日の出来事を「〇〇ニュース！」という風に伝え合い、いろいろお話ししながら寝ました。(小1)
- ・③生まれたばかりの可愛い子どもの笑顔を見ていると、「生まれてきてくれてありがとう」といつも感じます。(0・1歳児)
- ・子どもが食事をする時は家事を止めて話すことを意識した。③何でも話せる関係、頼ってもらえる親になれてるかなって感じた時。(中3)
- ・意識して過ごすのは、意識していないときより家族の温かさや大切さを強く感じられるような気がしました。(小4)
- ・さまざまな仕事を挙げ、その仕事をするにはどういう方面へ進んだほうがいいのかなどを話した。(小6)
- ・挨拶だけではなく、「おやすみ、また明日ね」「ごちそうさまでした、美味しかった」などと、一言添えて会話するようにした。(年少)
- ・苦手なものも「一口、次は二口」と頑張って、少しずつ食べられる量が増えた。(年長)
- ・家族で話し合い、毎日守る約束ごとをつくった。約束を守り、継続することの大切さを学んでもらった。(小5)
- ・食事の時にどんな食材が使われているかをクイズ形式で話し合った。(年中)
- ・夕食時、テレビを消して、子どもたちの話を聞くようにした。話を聞いてくれた満足感からか、食器並べやお風呂掃除などお手伝いが増えた。(小5)
- ・テレビの時間を、家族でカルタをする時間に変えました！子どもとの時間が増え、会話も増えました！(小2)
- ・一緒に自転車で公園に行ったり、ペットのおやつをつくったりして、子どもとじっくり一つのことを楽しむ時間を積極的に設けた。(年長)
- ・「辛いな」と感じた時、子どもや家族の存在がすごく支えになる。(小3)
- ・家族全員で1つの物を作ったり作業をしたりすることが無かったので、亀山市の植樹祭に参加し、桜の木を植え、木工細工を体験しました。普段はあまり見られない子どもの真剣な顔を見たり、力を合わせて作業をしたりすることができ、とても楽しく親子仲も兄妹仲も深まったと感じました。(小1)
- ・夢というか、目標をつくってそれに向かってがんばっていましたが、達成できなくて悔し涙を流していました。それだけがんばったんだと思います。みんなで応援できたことはよかったと思います。(小4)
- ・中学生になってからあまり挨拶(返事)をしにくれなくなったので、こちらからしつこいくらい声をかけるようにしている。たぶんウザいと思われるだろうが、めげずに声を掛けていきたいと思う。(中2)

- ・洗濯物たたみや、洗い物などのお手伝いを通して、いつも家事をしている父母への感謝の気持ちを持つことができたようだった。(小1)
- ・季節の食材を使ったご飯作りを意識しました。あまり食べたことのない食材は「これなに？」と注目し、名前を覚えようとしていました。(2歳児)
- ・ツリーに「家族がいつも一緒にいられますように」とメッセージを書いて掛けていました。感動しました。(小2)
- ・テスト期間中というのもあり、「携帯を見る時間を減らす」、「自分の部屋には持ち込まない」など、約束事はきちんと守れました。(中2)
- ・普段から全ての項目は常にできているので、あえて取り組んだものはなかったのですが、改めて意識する機会となりました。(小6)
- ・③暖かい家で温かいごはんを食べて、温かい言葉をやり取りしている時。(小6)
- ・夕食時、食わず嫌いな部分があり、見た目で食べないといったことが出てきていた。そのため、「まずは一口食べてみる」といった約束事を作り、食わず嫌いがなくなった。(年中)
- ・読書タイムをもうけ、一緒に本を読んで感想を言い合いました。図書館や本屋さんで本を選ぶ時間も楽しく、充実した親子の時間となりました。(小1)
- ・夕食の時、家族が順番に1日の出来事を話す時間を設けた。(中1)
- ・我が家は夕食後にすぐテレビをつけないで読書タイムをすることにしました。大人も本を読む時間が出来て良かったです。これからも続きそうです。(小5)
- ・地域の方に大きな声で挨拶したり、話し掛けたりする姿が見られるようになった。人との関わりの中で、人の温かさやコミュニケーションの大切さを学んでいると感じた。(小3)
- ・③「ただいま」、「おかえり」が言い合える。外で頑張ってきて帰る場所がある。自分に対して無償の愛、味方でいてもらえると感じる時。(小2)
- ・祖母が亡くなったばかりなので、命には限りがあることや、だからこそ今を一生懸命に生き、努力することの大切さ等について話した。(小3)
- ・ご飯を食べるときには必ずテレビを消し、携帯は触らないようにして、できるだけ一斉に食べ、みんなで会話を楽しむように意識しました。(小4)
- ・家族みんなで同じスポーツをして楽しい時間を過ごせた。家族間で色々な話題について話し、戦争や命のことに關しても子どもたちの考え方を知る良い機会になった。(中3)
- ・車での移動時間や、夕飯の時間に近況や色々な話が出来た。夕飯は家族でテレビを見てその内容についての会話などをし、些細なことで笑いが増えたように思います。(小6)
- ・赤ちゃんの頃の出来事など写真を見ながら振り返りました。子どもたちが産まれてきてくれて、どれだけうれしくて幸せだったか、どれだけ大切な存在なのかを心の感じるままに伝えました。(小6)
- ・反抗期真っ只中で聞く耳を持ってもらえないことも多く、こちらの全てが鬱陶しく感じるようで頭が痛いですが、諦めずに接していく所存です。(中1)
- ・家族団欒の中で生命の大切さを話し学んだことで、子どもも私自身もさらに優しい心が育まれたように感じた。(小1)

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2024

振り返りカード、アンケート集計 まとめ

【回答数（回答率）と取り組み傾向】

本年度も、1学期と2学期の計2回、市内の幼稚園・保育園・認定こども園、小学校、中学校の全保護者を対象に、「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間に取り組みました。

1学期は、昨年度までの、各園・学校が、それぞれの行事や取り組みに合わせて期間を設定する方法から、各園・学校の意向を確認した上で、2学期同様、市内一斉に強化週間(6/15～6/21)を設定し、URL 又は QR コードから振り返りカードに回答していただきました。このことにより、兄弟姉妹が在籍する校種に関わらず、家族全員が一緒に取り組むことが可能になりました。回答数は1644、回答率は33.7%で、幼稚園・保育園・認定こども園と中学校の回答数（回答率）がやや減少したものの、全体的にはどちらも昨年度とほぼ同数でした。

回答結果は、問1：「『かめやまお茶の間10選（実践）』に取り組みましたか」では、「1取り組んだ」「2どちらかというに取り組んだ」を合わせた回答率が58.7%と例年に比べてやや低く、これは、取組率の高い幼稚園・保育園・認定こども園の回答数がやや減少したことも影響したと思われます。問2：「どのテーマに取り組みましたか」では、全体的な回答傾向は、例年と比べ大きな変化は見受けられませんでした。

2学期の強化週間は、昨年度までの10月から、子ども家庭庁が推奨する「家族の日」（11月の第3日曜、今年は11/17）に合わせ、市内一斉に設定（11/16～11/22）し、1学期同様、URL 又は QR コードからアンケートに回答していただきました。回答数は1414、回答率は28.8%とどちらも昨年度をやや上回りました。取り組み率（「取り組んだ」「どちらかというに取り組んだ」の回答を合わせた率）は62.2%で、昨年度をやや下回りました。

URL や QR コードから回答する方法は、①いつでもどこからでも回答できる、②遠慮なく、ありのままの思い・意見が書ける、③回収や集計の負担が大幅に軽減できる、④ペーパーレスにつながる、等の利点が挙げられますので、今後も、回答率を高める工夫に努めながら、この方法を継続・改善していくことが望ましいと考えます。

【振り返りカード、アンケートの質問項目から】

○振り返りカード（1学期）

- ・回答率は、小学校が最も高く（41.3%）、以下、中学校（36.4%）、幼稚園・保育園・認定こども園（23.9%）でした。小学校は、昨年度よりも高く（+3.4%）になりましたが、幼稚園・保育園・認定こども園（-1.5%）と中学校（-3.9%）は、低くなりました。

問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？

- ・1「取り組んだ」（15.6%）、2「どちらかというに取り組んだ」（43.1%）、3「どちらかというに取り組めなかった」（22.8%）、4「取り組めなかった」（18.6%）でした。

問2：どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

- ・①「あいさつは 家族をつなぐ合言葉」が65.0%と最も多く、以下「しっかり食べて っくろうカラダ」（50.0%）、「テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん」（30.1%）、「つくって守ろう 家族のきまり」（22.4%）と続けました。

○アンケート（2学期）

- ・回答率は、小学校が最も高く（35.9%）、以下、中学校（32.5%）、幼稚園・保育園・認定こども園（18.9%）でした。幼稚園・保育園・認定こども園は、昨年度よりやや低く（-1.8%）になりましたが、中学校は高く（+7.2%）なり、小学校は昨年度と同じでした。

問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？

<校種別>

- ・①「取り組んだ」、②「どちらかというに取り組んだ」の回答率は、どちらも幼稚園・保育園・認定こども園が最も高い回答率（それぞれ22.9%、49.8%）で、小学校（19.0%、44.5%）、中学校（11.0%、42.4%）と、学年が上がるほど低くなりました。一方、③「どちらかというに取り組めなかった」、④「取り組めなかった」の回答率は、学年が上がるほど高くなり、幼稚園・保育園・認定こども園（それぞれ15.4%、11.9%）、小学校（18.7%、17.8%）、中学校（25.5%、21.1%）でした。

<世帯別>

- ・①「取り組んだ」の回答率は、近隣に在住の回答率が最も高く（20.5%）、以下、同居（17.7%）、親子のみ（16.7%）でした。③「どちらかというに取り組めなかった」は、親子のみが最も高く（21.0%）、以下、同居（18.3%）、近隣に在住（17.4%）でした。一方、②「どちらかというに取り組んだ」、④「取り組めなかった」の回答率には大きなばらつきは見られず、それぞれ45%前後、18%前後でした。

※以下の回答率は、グループ毎に、①「取り組んだ」、②「どちらかというに取り組んだ」と回答した人(880)に対する割合

問2：どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

- ・①<あいさつ>は、全てのグループで60%を超え、特に幼稚園・保育園・認定こども園は3/4以上（76.6%）が取り組みました。また、④<だんらん>も全てのグループで50%前後の高い回答率でした。
- ・③<夢>は、全てのグループで低い回答率でしたが、学年が上がるほど高くなり、中学校はこれまでで最も高い回答率（14.2%）でした。
- ・⑥<読書>は、幼稚園・保育園・認定こども園が42.9%と高い回答率だった一方、中学校は11.0%と大きな開きがありました。
- ・昨年度に比べ、ほとんどのテーマで回答率が上回りましたが、特に④<だんらん>は、28.5%から52.4%と大幅に増えました。これは、リーフレットの表記を「テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん」から「<だんらん>～家族の時間をつくろう～」と修正したことにより、当てはまる取組が増えたからだと推察されます。

問3：強化期間中、話題になったことはどんなことですか？（複数回答可）

- ・全てのグループで、③「学校や園のこと」と①「家族のこと」は60%前後、⑤「友だ

ちのこと」は50%前後の高い回答率でした。

- ・④「勉強のこと」、⑦「テレビや新聞のこと」、⑧「SNSのこと」は、中学校でそれぞれ53.7%、26.6%、10.1%と最も高く、学年が上がるほど回答率が高くなっています。一方、幼稚園・保育園・認定こども園は、いずれも10.3%、8.2%、2.7%と中学校とは大きな開きがあり、これは、学校の授業や進路、国内外の出来事等、発達段階を反映した結果だと考えられます。
- ・②「地域のこと」は、全てのグループで低い回答率でしたが、地域行事に参加する機会の多い小・中学校は、幼稚園・保育園・認定こども園に比べてやや高い回答率でした。

問4：取り組んで良かったことは何ですか？（複数回答可）

- ・②「家族との会話が増えた」、③「家族と一緒にいる時間が増えた」は、学年が上がるほど回答率が高くなり、特に、②「家族との会話が増えた」では、中学校の回答が68.8%と2/3を超えました。
- ・①「あいさつが増えた」、④「体験や体を動かす時間が増えた」、⑤「きまりや約束が守れるようになった」、⑥「読書の時間が増えた」、⑦「規則正しい生活ができた」、⑧「好き嫌いせずに食事ができた」は、学年が上がるほど低くなり、特に、①「あいさつが増えた」と⑥「読書の時間が増えた」は、幼稚園・保育園・認定こども園と中学校とでは20%前後の大きな開きがありました。

※以下の回答率は、③「どちらかというところ取り組めなかった」、④「取り組めなかった」と回答した人(534)に対する割合

問5：取り組めなかったけれど、意識したテーマはありましたか。（複数回答可）

- ・全てのグループで、①＜あいさつ＞は50%を超える高い回答率でした。また、④＜だんらん＞、⑦＜食事＞、⑧＜生活習慣＞も20%を超えました。
- ・②＜体験＞、⑥＜読書＞、⑩＜感謝＞は、学年が上がるほど回答率が低くなり、特に⑥＜読書＞は、幼稚園・保育園・認定こども園の24.6%に対し、中学校は5.3%と大きな開きがあり、問2と同様の傾向でした。
- ・一方、約15%に当たる81人が未回答でした。ただ、アンケートにご回答いただいているということは、ある程度「かめやまお茶の間10選（実践）」に関心をもってみえることの表れだとも考えられますので、今回寄せられた心温まる実践例をより多くの市民に広めていく取り組みを継続する等、今後も機会を捉えて、「かめやまお茶の間10選（実践）」の趣旨を周知していく必要があります。

【アンケート：自由記述から】

問6：以下の①～③について、自由にお書きください

- ①取り組んだ具体的な内容 ②強化期間中のお子様の様子
- ③「家族っていいな。」と感じる時

全部で254人の方から記述が寄せられました。

①取り組んだ内容では、「10選（実践）」全てのテーマに関わる回答が寄せられましたが、中でも、「挨拶だけではなく、『おやすみ、また明日ね』『ごちそうさまでした、美味

しかった』などと、一言添えて会話するようにした。」(年少)や「朝の挨拶から就寝の挨拶まで、家族内で声を掛け合うようにしている。」(中3)等、＜あいさつ＞に関わる記述が最も多く、次に、「テレビより絵本、テレビより創作活動、テレビよりごっこ遊びというように、創造したり手先を動かしたりして遊ぶ楽しさを再認識できた。」(年長)や「我が家は夕食後にすぐテレビをつけないで読書タイムをすることにしました。大人も本を読む時間が出来て良かったです。これからも続きそうです。」(小5)等、＜だんらん＞に関わる記述が多く寄せられました。

また、「夕食時、テレビを消して、子どもたちの話を聞くようにした。話を聞いてくれた満足感からか、食器並べやお風呂掃除などお手伝いが増えた。」(小5)や「日頃から子どもたちはリビングで過ごし、とても仲良くしてくれるし、親にも恋愛相談をしてくれ、家族の絆は深いと思います。」(中3)等、家族の時間を大切にしながら、互いの絆を深める取り組みをされている様子も寄せられました。

②お子様の様子では、「絵本の読み聞かせの後に、今度は子どもが同じように読んで聞かせてくれて、とても嬉しくなりました。」(年長)や「地域の方に大きな声で挨拶したり、話しかけたりする姿が見られるようになった。人との関わりの中で、人の温かさやコミュニケーションの大切さを学んでいると感じた。」(小3)等、家族や地域の人との関わりを通して、主体的に取り組んだり、良い効果が現れたりしている様子が伺えました。

また、子どもの様子を見て、「自分の使っている言葉遣いを意識し、言葉遣いだけでなく態度も穏やかになった。」(年少)や「赤ちゃんの頃の出来事など写真を見ながら振り返りました。子どもたちが生まれてきてくれて、どれだけうれしくて幸せだったか、どれだけ大切な存在なのかを心の感じるままに伝えました。」(小6)等、子どもの成長を実感したり、「赤ちゃんが生まれて、ぎゅーっと抱きしめたり、『かわいい♡』と可愛がったりする姿を見て、家族が増えたことを実感できた。」(年少)や「家族で出かけることもまだまだ一緒に楽しんでいるので、高校生になっても続くといいなと思います。」(中3)等、改めて子どもを見つめ直すことで、保護者自身の気づきにつながったという記述も寄せられました。

③「家族っていいな。」と感じる時では、「家族団欒の中で生命の大切さを話し学んだことで、子どもも私自身もさらに優しい心が育まれたように感じた。」(小1)、「暖かい家で温かいごはんを食べて、温かい言葉をやり取りしている時」(小6)等、家族で楽しい時間を共有できた時や「『ただいま』、『おかえり』が言い合える、外で頑張ってきて帰る場所がある。自分に対して無償の愛、味方でいてもらえると感じる時。」(小2)、「『辛いな』と感じた時、子どもや家族の存在がすごく支えになる。」(小3)等、家族の存在そのものを挙げられた記述も多く寄せられました。

一方、「意識して過ごすのは、意識していないときより家族の温かさや大切さを強く感じられるような気がしました。」(小4)や「普段から全ての項目は常にできているので、あえて取り組んだものはなかったのですが、改めて意識する機会となりました。」(小6)等、強化週間自体を効果的に活用されている事例も寄せられました。

【全体を通して】

1 学期は、昨年度までの、各園・学校が、それぞれの行事や取組等に合わせて強化週間を設定する方法から、各園・学校の意向を踏まえ、本年度から、2 学期同様、市内一斉での取組としました。このことにより、子どもが別々の園や学校に通っていても、家族そろって一緒に取り組むことができるようになり、より効果をあげることができました。加えて、各園・学校が連絡を取り合う必要がなくなり、負担軽減につながりました。

また、振り返りカードも、昨年度より、各学校から配信されるメールに記載された URL、又は各園から配付される文書に掲載された QR コードから回答する方法に変更しましたが、回答率は下がるものの、保護者は、いつでもどこでも手軽に回答できるうえ、園・学校にとっては、配付・回収等の負担が減ると共に、ペーパーレスにもつながっています。加えて、回答は自動集計されるため、集計の手間が大幅に削減され、迅速にフィードバックできるようになりました。

2 学期は、昨年度まで 10 月に強化週間を設定していましたが、今年度からは、子ども家庭庁が推奨する「家族の日」(11 月の第 3 日曜)に合わせ、11 月に設定しました。また、今年度も 1 学期の保護者宛文書に予め 2 学期の期間を案内すると共に、実施直前にも改めて保護者宛文書を配付しました。さらに、アンケートに回答していただくため、強化週間終了に合わせ、各園・学校から URL が記載されたメールを配信又は QR コードが掲載された文書を配付しました。

1 学期の振り返りカードへの回答数は、これまでで一番多かった昨年度(1688)とほぼ同じ 1644 (回答率 33.7%) でしたが、2 学期のアンケートは、回答数 1414 (回答率 28.8%) と、どちらも昨年度をやや上回りました。結果にこだわる必要はありませんが、今後も、より多くの保護者に回答していただけるよう、回答数や回答率を高める工夫に努めながら、より効率的で効果的な方法を模索していきます。

一方、ご回答いただいたアンケートでは、問 2～問 5 まで、いずれも複数回答がほとんどで、本年度も、多くの保護者が強化週間を意識しながら、積極的に取り組まれたことが伺われました。特に、本年度は 1 学期の強化週間後にリーフレットを更新し、デザインを明るく温かい色調にすると共に、表記も、これまでの標語のみから、テーマに加え取り組みを呼びかけるスローガンも記載しました。合わせて、新たに応募のあった標語もこれまでのものといくつか差し換えて掲載したことにより、全体の回答数は昨年度を大きく上回りました。これは、各ご家庭で取り組まれたことが、どのテーマに当てはまるかがより分かりやすくなり、回答しやすくなったことの表れだと推察されます。

また、問 1 で、③「どちらかという取り組みなかった」、④「取り組みなかった」と回答された方も、問 5 で、意識したテーマを尋ねたところ、84.8%の方は、何らかのテーマを意識したと回答されており、強化週間の取組は、本年度も一定の成果をあげることができたと考えられます。

問 6 「以下の①～③について、自由にお書きください。」＜①取り組んだ内容、②強化週間中のお子様の様子、③「家族っていいな」と感じる時＞には、254 人 (18.0%) の方に記述していただき、多くの心温まるエピソードが寄せられました。

お取り組みいただいた保護者の皆様をはじめ、ご協力いただいた各園・学校関係者の皆様に、心より深く感謝申し上げます。

